

アーレンシンドロームを知っていますか？

光に関する感覚過敏をもっており、光がまぶしく見える、本を読むと文字がよく追えない、目を使うと疲れるなどの症状があります。

発達障害の読むことの難しさ、身体の動きのぎこちなさ、自閉症傾向のある子どもの感覚過敏の問題とも関連しています。

有色透明フィルムを通して、本のページを見たり、有色レンズをかけたりすることで、改善することがあります。



カラーフィルムを使った読みの学習

(Dobrin, M. D. 2002, “The Light Barrier” より)



カラーレンズの装着

(Irlen Institute より提供)

(Dobrin, M. D. 2002, “The Light Barrier” より)

* カラーレンズやカラーフィルターのカラーは個人によって異なります

担当相談員

熊谷恵子 (Irlen Diagnostician, 臨床心理士、学校心理士 SV, 特別支援教育士 SV, 言語聴覚士)

新井里依 (Irlen Diagnostician, 学校心理士)

角田茉里恵 (Irlen Screener, 筑波大学修士課程修了)

佐藤七瀬 (Irlen Screener 筑波大学大学院博士前期課程)

五十嵐千明 (筑波大学人間学類障害科学類)

連絡先：筑波大学心理・発達教育相談室 電話受付 03-3942-6850 日・水除く 10:30～12:00 13:00～16:30

質問等：kkumagai@human.tsukuba.ac.jp

相談室でアーレンシンドロームの相談を受ける場合、おおまかに以下の流れになります

1. 電話受付

2. 日程調整 (日程がきまったらチェックリストをお送りします。)

(また、眼科にてメディカルチェックを受けて下さい。

眼科でのチェック (近視・遠視、乱視、飛蚊症、白内障や緑内障等)

3. インテーク面接 (1回)

4. スクリーニング検査 (およそ1回)

もし、アーレンレンズの装着を希望される場合は、次のステップにいきます。

5. レンズフィッティング (人によって1~3日程度かかります)

6. レンズオーダー (オーダーは当方が行います。米国のラボに発注します。)

7. レンズ到着 (オーダーから1か月程度かかります。)



参考図書：アーレンシンドローム：光の感受性障害：光を通して読む（金子書房）